東北大学 まなび情報誌

まなぶひと

TAKE FREE

2017.5 月号
Vol.11

学ぶひとのとき、
学ぶひとたち
を応援します。

―極相の森へ―

東北大学関連イベント・インフォメーション

東北大学　まなび情報誌

まなぶひと

5 2017 月号
Vol. 011

■ごあいさつ

―東北大学　まなび情報誌「まなぶひと」―

大学は学生や研究者のためのもの、と思ってはいませんか？実はそうでもありません。東北大学は、様々な分野での研究成果を、いちはやく地域のみなさまと広く共有したいと考えています。

そうして生まれたのが、この「まなぶひと」。

東北大学が実施しているさまざまな公開講座、講演会、コンサート、企画展や公開施設など、地域のみなさまに広くご参加、ご来場いただきたいイベント情報等をお届けいたします。

「まなび」を愛するみなさまの「まなぶひととき」にお役立ていただければ、幸いです。

■もくじ

1. ごあいさつ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
2. 社会のなかの東北大学 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
3. 特集　東北大学植物園　－極相の森へ－・・・・・・・・・・・・・・・・4
4. イベントカレンダー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
5. イベント詳細情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
6. キャンパスマップ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

表紙：植物園本館の窓より

ち い き

社会のなかの東北大学

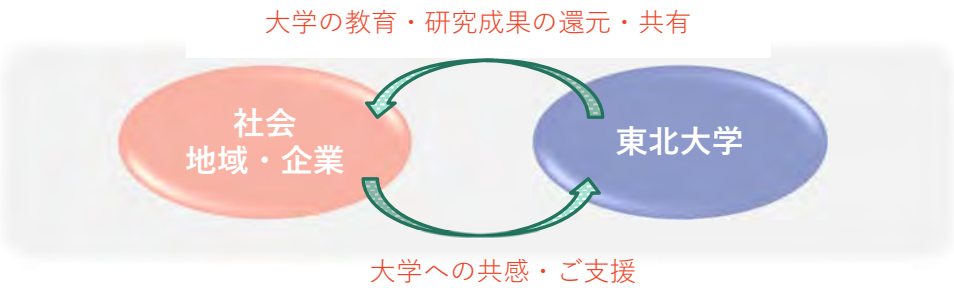
■暮らしの中に生きる、身近な東北大学を目指して。

大学の使命はまず、教育・研究を通じて社会に有意な人材を輩出し、最新の研究成果を生み出していくことですが、もう一つ、大切な使命があります。それは地域社会との連携です。

東北大学は日本を代表する大学であるべきと同時に、東北、宮城、そして仙台に深く根付いた、地域のみなさまに身近な大学でなければなりません。

実践的なフィールドワーク、社会のニーズに応じたテーマの講義、また様々な文化事業などの社会連携活動を積極的に推進し、地域のみなさまに寄り添い、ご支援をいただけるよう努めていきたいと考えています。

みなさまの暮らしの中でともに歩み続ける東北大学に、どうぞご期待ください。



■東北大学における主な社会連携事業

公開講座・講演会

- 市民のためのサイエンス講座
- 東北大学レクチャーシリーズ
- サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン

文化事業

- 川内萩ホールフォーシーズンズプログラム
- 片平ミニロビーコンサート
- 歴史的資産の保存・公開　等

出前授業

- 減災ポケット「結」プロジェクト
- 楽しい理科の話
- サイエンスデイ

地域連携

- 中高校生職場体験、学校訪問
- 仙台七夕花火大会
- アカデミックツーリズム

コンベンションの推進

- コンベンション誘致に関する窓口の設置
- コンベンション開催、学校等主催行事への供与
- 百周年記念会館川内萩ホールの運営

施設公開

- 東北大学史料館
- 総合学術博物館・理学部自然史標本館
- 東北大学植物園
- 東北大学附属図書館

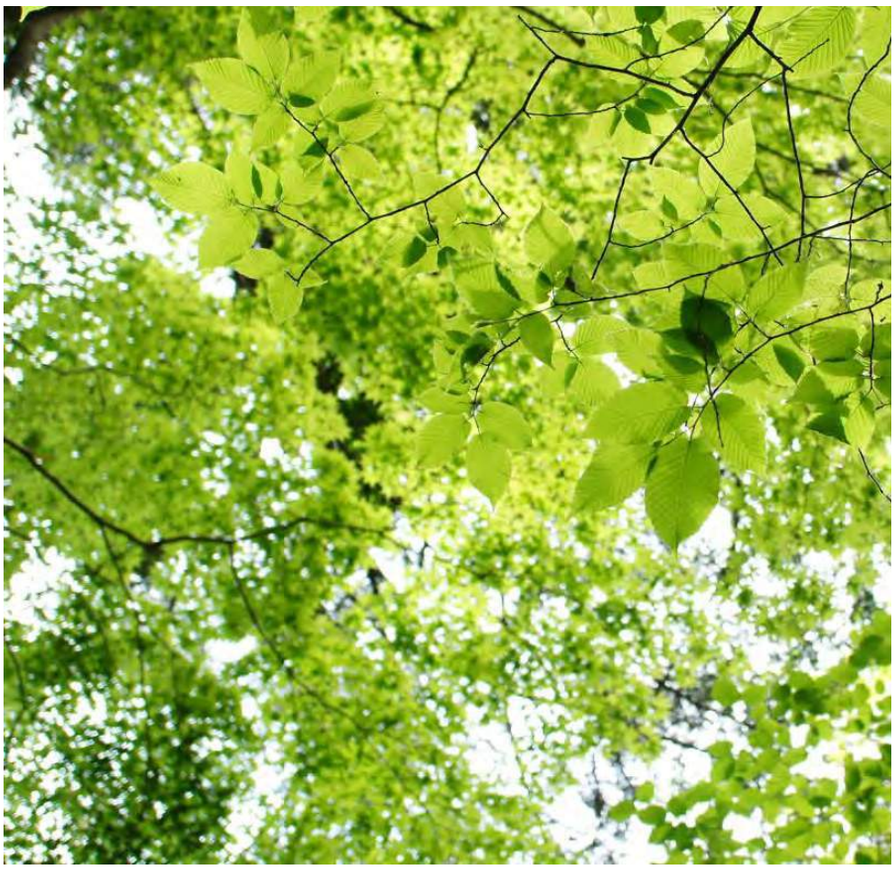
Web まなぶひと

東北大学の web ページからも「まなぶひと」をご覧いただけます。

https://www.tohoku.ac.jp/japanese/social/relation/04/relation0401/

―極相の森へ―

森へ続く観察路
正面はモミの木



［左］イヌブナの新緑　［右上］観察路のところどころに動物へのご挨拶のための鐘　［右下］山野草のヒメシャガの大群落も見られる

仙台城の西に位置する「御裏林（おうらばやし）」と呼ばれた場所一帯が、現在の東北大学植物園です。1600 年の仙台城築城開始以来樹木の伐採や民間人の立ち入りが厳しく禁止され、ほぼ人の手を加えられることなく「極相」と呼ばれる森林に至った自然度の高い植生が見られる大変貴重な森です。1972 年には敷地のうち約 38ha の広大な敷地が国の天然記念物に指定されました。

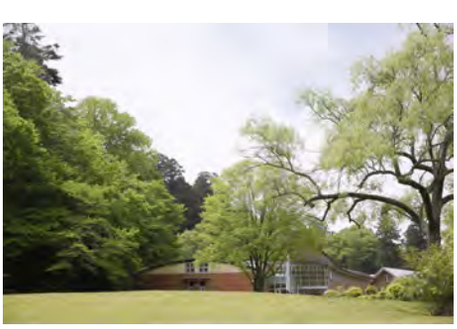
そんな自然そのものの園内にはくまなく巡るための観察路が整備され、時間と体力に合わせて選べる 8 つのモデルコースも設定されています。

百万都市の中心部にありながら、野鳥のさえずりや沢のせせらぎに耳を澄ませ、そして時には圧倒的な静寂の中に身を委ねることができる、まさに自然のオアシスです。

植物園の本館展示室には仙台近郊でみられる動植物に関する展示や、貴重な「冬虫夏草」なども多く展示されており、植物園をより楽しむための多くの知識を得ることができます。

新緑まぶしいこの季節、身近で深い自然を浴びる贅沢な時間が、東北大学植物園で待っています。

60 個以上もの冬虫夏草が展示されている



「植物園の日」イベント

毎年 5 月 4 日の「植物園の日」には、入園を無料開放するとともに、今年はさまざまなガイドツアーを企画しています。たくさんの方のご来場をお待ちしています。

【東北大学植物園】

仙台市青葉区川内 12-2　開園時間：午前 9 時から午後 5 時（入園は午後 4 時まで）

TEL:022-795-6760　※萩友会プレミアム会員は会員証提示で入園無料になります。

Event Calendar

2017.4.30 ～ 2017.9　東北大学関連　イベントカレンダー

区分	開催日	イベント名	会　場	時　間	問合わせ先・その他
企画展【公開中】	-5/28(日)まで	1 「日本の石、県の石」	理学部自然史標本館 ■青葉山キャンパス	10:00-16:00 月曜休館	総合学術博物館 TEL:022-795-6767 大人：150 円 小・中学生：80 円 ※萩友会プレミアム会員入館無料
イベント【参加自由】	5/4(木・祝)	2 植物園の日 各種ガイドツアー	東北大学植物園 ■川内キャンパス	9:00-17:00 ※ツアーごとに集合時間が異なる	東北大学植物園 TEL:022-795-6760 入園無料
公開講座【募集中】	5/8(月)	3 日本の研究、最前線 第１回 「ビールの泡から最先端ナノ材料開発」	（大阪） グランフロント大阪北館１F カフェラボ	19:00-20:30 開場 18:30	一般社団法人ナレッジキャピタル 担当:入江・奥村 TEL:06 -6372-6427
公開講座【募集中】	5/12(金)	4 第 26 回東北大学高等教育フォーラム「個別大学の入試改革」	川内萩ホール ■川内キャンパス	13:00-17:00 受付 12:30	高度教養教育・学生支援機構 TEL:022-795-4815
公開講座【募集中】	5/13(土)	5 携帯電話をとことん分解～電気電子機器に眠る金属資源～	たまきさんサロン ■青葉山キャンパス	10:00-12:00	せんだい環境学習館たまきさんサロン TEL:022-214-1233
イベント【募集中】	5/13(土)	6 「みんなで聖火の炎をつくろう！」を実現しようキックオフ集会	（東京）東北大学東京分室 サピアタワー10F	14:00-16:00	農学研究科 担当　多田千佳 TEL:0229-84-7391 農学研究科総務係 Tel:022-757-4003
フィールドワーク【参加自由】	5/14(日)	7 植物園ガイドウォーク	東北大学植物園 ■川内キャンパス	10:00-12:00	東北大学植物園 TEL:022-795-6760 受付予約:4/30(日)～ ※萩友会プレミアム会員入園無料
イベント【参加自由】	5/14(日)	8 第三十二回東北大学国際祭り	川内萩ホール前 ■川内キャンパス	10:00-16:30 屋台-16:00	東北大学留学生協会 TEL(英語):070-4094-8715 TEL(日本語):080-4360-1626

詳細は P12 からの詳細情報、同じ番号のチラシをご覧ください。

区分	開催日	イベント名	会　場	時　間	問合わせ先・その他
公開講座【受付中】	5/15(月)	9 理学部キャンパスツアー ぶらりがく「記憶のはなし」	生命科学研究科講義室 B ■片平キャンパス	18:30-19:30	理学研究科・理学部広報・アウトリーチ支援室 TEL：022-795-6708
公開講座【募集中】	5/20(土)	10 第 17 回・18 回エコチルセミナー「こどものアレルギーは予防できるのか？」	第 17 回:亘理町働く婦人の家（軽運動室） 第 18 回: 岩沼市民会館第 5 会議室	第 17 回 10:00-11:30 第 18 回 14:00-15:30	エコチル調査ユニットセンター TEL: 070-6955-2272 先着 30 名
公開講座【受付中】	5/23(木)	11 東日本大震災後設立の NPO における活動実態と今後の展望調査報告会「震災後に誕生した NPO の歩みを探る」	文科系総合講義棟 2 階 経済学部第 2 講義室 ■川内キャンパス	15:00-17:00 14:40 開場	経済学研究科 西出優子研究室 E-mail：ynishide@econ.tohoku.ac.jp
公開講座【参加自由】	5/26(金)	12 第 133 回金属材料研究所講演会	金属材料研究所 2 号館講堂 ■片平キャンパス	10:00-19:30	金属材料研究所情報企画室広報班 TEL:022-215-2144
公開講座【受付中】	5/26(金)	13 東北アジア研究センター公開講演会「座り方と礼の誕生～東アジアにおける身体技法の歴史人類学～」	（東京）東北大学東京分室	15:00～16:20	東北アジア研究センターコラボレーションオフィス TEL:022-795-3619 参加費無料
公開講座【参加自由】	5/26(金)	14 第 140 回サイエンスカフェ「進撃の微生物～ヒトと病原体の戦い～」	せんだいメディアテーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 参加費無料 (1Drink 付) ※サイエンスカフェポイント対象講座
公開講座【募集中】	5/27(土) 5/28(日)	15 第 1 回初夏の植物画講座	東北大学植物園 ■川内キャンパス	10:00-16:00	東北大学植物園公開講座係 TEL 022-795-6760 ※萩友会プレミアム会員入園無料
公開講座【募集中】	5/27(土)	16 知のフォーラム市民公開講座「川島隆太教授のテレビいきいき脳体操セミナー」 ※チラシなし http://www.ox-tv.co.jp/brain/seminar.html	電力ホール	14:00-13:30 開場	仙台放送エンタープライズ「いきいき脳体操セミナー」 TEL:022-215-4455 参加費無料（抽選 1,000 名）

区分	開催日	イベント名	会　場	時　間	問合わせ先・その他
公開講座 【募集中】	5/27(土)	17 第 22 回情報リテラシー連続セミナー「写真でテキストを読解する」	情報科学研究科棟 2 階大講義室 ■青葉山キャンパス	14:00-16:30	情報科学研究科 情報リテラシー教育プログラム TEL：022-795-3940 ※対象者要参照
コンサート 【参加自由】	5/30(火)	18 片平ミニロビーコンサート	片平北門会館 1F エントランスロビー ■片平キャンパス	12:10-12:50	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132
公開講座 【募集中】	5/30(火)	19 災害科学国際研究所セミナー『伝える』と『伝わる』の心理学	医学部 6 号館 1 階（カンファレンス室 1） ■星陵キャンパス	18:00-19:30	災害科学国際研究所 災害医学研究部門 災害精神医学分野 TEL:022-728-2372
公開講座 【参加自由】	6/4(日)	20 第 116 回日本皮膚科学会総会市民公開講座「正しく知ろうアトピー」	川内萩ホール ■川内キャンパス	14:45-16:45 開場 14:15	116 回日本皮膚科学会総会 運営事務局 TEL : 03-3811-5079
イベント 【募集中】	6/10(土)	21 保護者向け『東北大学懇談会』	川内萩ホール ほか ■川内キャンパス	10:00-16:30	総務企画部広報課校友係 TEL:022-217-5059 ※在校生の保護者限定
フィールドワーク 【募集予告】	6/11(日)	22 植物園ガイドウォーク	東北大学植物園 ■川内キャンパス	10:00-12:00	東北大学植物園 TEL:022-795-6760 受付予約:5/28(日)- ※萩友会プレミアム会員入園無料
公開講座 【参加自由】	6/16(金)	23 第 47 回リベラルアーツサロン「言葉を科学する」	東北大学附属図書館 1F ■川内キャンパス	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 参加費無料 (1Drink 付) ※サイエンスカフェポイント対象講座
公開講座 【募集中】	6/17(土)	24 第 16 回　東北大学病院市民公開講座「働く 世代の がん治療」	仙台国際センター大ホール・桜会場	13:00-15:50 受付 12:00-	東北大学病院 地域医療連携センター 「市民公開講座」担当 TEL:022-717-7131
公開講座 【募集中】	6/17(土)	25 植物園公開市民講座第一回「水辺に生きる植物たち－その多様性と受難」	東北大学植物園 ■川内キャンパス	13:30-15:00	東北大学植物園公開講座係 TEL 022-795-6760 ※萩友会プレミアム会員入園無料

詳細は P12 からの詳細情報、同じ番号のチラシをご覧ください。

区分	開催日	イベント名	会　場	時　間	問合わせ先・その他
公開講座【参加自由】	6/19(月)-7/7(金) ＊平日のみ	26 狩野文庫・古典資料書庫ツアー開催	東北大学附属図書館 2 号館 4 階貴重書閲覧室 ■川内キャンパス	①15:20- ②16:20-	附属図書館情報サービス課貴重書係 TEL:022-795-5959 参加費無料
公開講座【募集中】	6/30(金)	27 第 141 回サイエンスカフェ「地球の熱を使ってみよう～超臨界地熱資源から温泉水素発電まで～」	せんだいメディアテーク	18:00-19:45	広報課社会連携推進室 TEL:022-217-5132 参加費無料 (1Drink 付) ※サイエンスカフェポイント対象講座
公開講座【募集中】	7/15(土)	28 植物園公開市民講座第二回「洪水とともに生きる氾濫原の植物」	東北大学植物園 ■川内キャンパス	13:30-15:00	東北大学植物園公開講座係 TEL 022-795-6760 ※萩友会プレミアム会員入園無料
コンサート【発売中】	8/6(日)	29 川内萩ホールフォーシーズンズプログラム「外山啓介デビュー１０周年記念ピアノ・リサイタル オール・ショパン・プログラム」	川内萩ホール ■川内キャンパス	15:00- 14:30 開場	TBC 事業部 TEL:022-714-1022 河北新報社企画事業部 TEL:022-211-1332 ※萩友会割引あり
イベント【参加自由】	9/30(土) 10/1(日)	30 東北大学 110 周年ホームカミングデー スイーツタウン ※チラシなし	川内萩ホール ■川内キャンパス		東北大学萩友会 TEL:022-217-5059

※当該記載事項は、4 月 25 日現在の情報です。記載内容等に変更がある場合もありますので、詳細については、必ず別添のチラシを参照するか、問合せ先にご確認ください。
※萩友会のプレミアム会員は、割引価格でチケットを購入、また東北大学の一部施設への入館・入園料が無料になります。萩友会への加入方法や割引特典等の詳細は、「萩友会」で検索していただくか、東北大学萩友会（022-217-5059）までお問い合わせください。
※博物館・植物園の窓口では萩友会会員証をご提示ください。
※開催日が迫っているもので申し込みが必要なものは、すでに募集を締め切っている場合がありますので、必ず問合せ先にご確認ください。また、募集期間が過ぎているものでも、定員に余裕がある場合は、参加申し込みを受け付ける場合もありますので、問合せ先にご確認ください。

サイエンスカフェポイントとは？

東北大学が主催するサイエンスカフェ・リベラルアーツサロンでは、参加するごとにポイントがたまり、獲得ポイントに応じて東北大学オリジナルグッズをプレゼントしています。
ポイントカードはサイエンスカフェ・リベラルアーツサロンの受付にてお配りしています。
ぜひご活用ください！

東北大学を発信しています。

最新のイベント情報は、右記の QR コードを読み込むか、東北大学 WEB ページをご覧ください。
URL：http://www.tohoku.ac.jp/japanese/2017/cate_event/

東北大学　イベント　検索

@tohoku_univ　@TohokuUniversity　東北大学 Channel

「はぎともかい」？いいえ、「しゅうゆうかい」です。
会員になるととってもお得なサービスがあるんですよ。
東北大学を応援する人なら誰でも入れるんですって。

▶とってもお得な特典(一部)

- 野球観戦チケット・映画チケットを割引販売
- 市内のホテルや大学施設を優待価格で提供
- 東北大学の講演会等のイベント情報をご案内

まだまだお得がもりだくさん。
詳しくは萩友会のホームページで
見てみてね。

東北大学萩友会 検索

いつまでも、東北大学を身近に。

東北大学萩友会

TEL：022-217-5059(東北大学広報課校友係内)

減災教育支援

修学支援

研究教育支援

就労・育児支援
（保育所整備）

育てる。
つながる。
次の世代へ―

東北大学基金

つなぐ ご意思

TEL:0120-279-514
（通話料無料）

東北大学基金 検索

＜ご寄附の方法＞
クレジットカード決済・郵便振替・銀行振込
※東北大学基金へのご寄附は税制上の優遇措置を
受けることができます。

東北大学関連

イベント詳細情報

2017/4/30～

各イベントのチラシをほぼ開催日順に掲載しています。
掲載事項（開催日時、イベント名、会場など）は変更
になる場合があります。
詳細は各お問合せ先にご確認ください。

1

企画展「日本の石・県の石」

【会場】東北大学理学部自然史標本館

【期間】2017年5月28日(日)まで

■ 休館日

2017 年 5 月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

入館料	個人	団体
大人	150円	120円
小・中学生	80円	60円

午前10:00から午後4:00まで
土曜日・日曜日・祝日も開館します

東北大学総合学術博物館
〒980-8578　宮城県仙台市青葉区
荒巻字青葉6-3
TEL／FAX：022-795-6767

3

国立大学附置研究所・センター長会議（JCRIC）× KNOWLEDGE CAPITAL

「日本の研究、最前線」

国立大学附置研究所・センター長会議（JCRIC）とは、国立大学法人に設置された附置研究所および研究センターが相互に連携することにより学術研究の振興を図ることを目的とした組織です。現在、全国の 68 の研究所と 29 の研究センターが加わっており、3,400 名を超える教員が大学という教育の場において我が国のさまざまな研究分野をリードしています。本シリーズのスタートは、その中でも特に連携が緊密で、全国を横断するネットワーク型拠点を構成している 4 つの研究所が登場し、これからの日本における研究の最前線をお伝えしていきます。

＜開催概要＞

日　　程 ：【第 1 回】5 月 8 日（月）【第 2 回】6 月 19 日（月）【第 3 回】7 月 5 日（水）【第 4 回】8 月 10 日（木）
時　　間 ：19:00～20:30（開場 18:30）
会　　場 ：グランフロント大阪北館 1F「カフェラボ」
料　　金 ：500 円（1 ドリンク込み）
対 象 者 ：高校生以上
定　　員 ：各回 50 名
主　　催 ：一般社団法人ナレッジキャピタル・株式会社 KMO・国立大学附置研究所・センター長会議

■第1回　5月8日（月）「ビールの泡から最先端ナノ材料開発」

講師：村松　淳司（東北大学多元物質科学研究所 教授・所長）

【講師プロフィール】

1983 年東京大学工学部卒業、1988 年東京大学大学院工学研究科博士課程修了。
1988 年東北大学助手、2001 年東北大学教授、2015 年東北大学多元物質科学研究所・所長。
現在に至る。2016 年からネットワーク型共同研究拠点の拠点本部長を兼務。

【内容】

ビールの泡、温泉、豆腐、牛乳など、いずれもコロイドの世界です。暗い部屋で一筋の太陽光が通ると、きらめいて見える散乱も、そう。このコロイドのサイズが小さくなるとナノ粒子です。最先端ナノ材料の開発は、この自然の現象をまねて行っています。未来の液晶テレビは、画用紙のように丸めて保存できるでしょう。未来の自動車は、太陽光をエネルギーに変えて自動運転で走行するでしょう。そんな夢のような技術を実現するのが、ナノ材料なのです。

■第2回　6月19日（月）「単細胞の知恵に学ぶヒトの知恵」

講師：中垣　俊之（北海道大学電子科学研究所 教授・所長）

【講師プロフィール】

北海道大学薬学部から製薬企業へ。生命科学と数理科学の融合を夢見て学び直しにトライ。通信制高校非常勤講師を勤めながら名古屋大学で学術博士を取得。2度のイグノーベル賞とNHK爆笑問題の爆問学問の爆ノーベル賞を受賞。『粘菌　偉大なる単細胞が人類を救う』『粘菌　その驚くべき知性』『かしこい単細胞　粘菌』の他、北海道新聞のコラム「魚眼図」を執筆。

【内容】

粘菌という生き物がいます。林床などに棲んでいて、カビが菌糸を広げたような姿形をしています。実はこれ、カビではなくて巨大なアメーバ。編み目状の身体を巧みに作り変えて、あちこちに散らばったエサにありつきます。あちこちのエサ場所をつなぐネットワークですね！この粘菌の能力をつかって、街をつなぐ交通網を設計してみると、なんとなく現実と似ているような、ないような…。単細胞の粘菌からネットワークの設計法を学び取る、なんてことがありえるのでしょうか？

2

5月4日(木)
みどりの日
入園無料

東北大学植物園2017
植物園の日

うららかな春の訪れを端から端まで、思う存分堪能できます

主催 東北大学学術資源研究公開センター 植物園
協力 東北大学埋蔵文化財調査室
協賛 日本植物園協会

東北大学

開園時間
09:00▸17:00
入園は16:00まで

事前申し込み不要！
植物園スペシャル
ガイドツアー

雨天の場合は本館講義室にて講義を行う予定です。小雨の場合は実施します。

植物園スタッフが見頃を迎えた園内の植物を紹介します。
植物ガイドツアー

園内に残る文化財や亜炭、地形などから植物園の魅力に迫ります。
歴史と地形ガイドツアー

ガイドツアーは動きやすい格好で来てね

ガイドツアースケジュール

※希望者多数の場合には、他のツアーにご参加いただくこともあります。ご了承ください。

午前の部
09:30-11:00 Ⓐ「春の植物園を歩こう」
09:30-10:30 Ⓑ「ロックガーデンの植物を知ろう」
09:30-11:30 Ⓒ「文化財からみる青葉山の歴史」

午後の部
14:00-15:30 Ⓐ「春の植物園を歩こう」
14:00-15:00 Ⓑ「ロックガーデンの植物を知ろう」
14:00-15:30 Ⓓ「亜炭と御清水を知ろう」

Ⓐ「春の植物園を歩こう」
前庭～最上古道～本沢をめぐるコースで新緑の植物園を満喫！
開催時間 午前 09:30-11:00 / 午後 14:00-15:30
集合場所 前庭のハルニレの木の下

Ⓑ「ロックガーデンの植物を知ろう」
ロックガーデンの植物を解説します。山歩きが苦手な方にもお薦め！
開催時間 午前 09:30-10:30 / 午後 14:00-15:00
集合場所 前庭のシダレザクラの木の下

Ⓒ「文化財からみる青葉山の歴史」
文化財は現代から過去に遡れるタイムマシーン！青葉山をめぐる歴史的な事柄について解説します。
開催時間 09:30-11:30（本館講義室にて講義（約30分）の後に1時間30分ほど園内を散策）
募集人数 20人　集合場所 本館講義室

Ⓓ「亜炭と御清水を知ろう」
「地上の水」と「地下の亜炭」から、植物園がわかる！園内に眠る横穴を再現した立体模型の展示もあります。
開催時間 14:00-15:30（本館講義室にて講義（約30分）の後に1時間ほど園内を散策）
募集人数 40人　集合場所 本館講義室

植物画展示
一般公募の植物画を展示します。　場所 本館展示室
展示期間 5月4日から6月4日まで

園内マップ・ツアーの詳細は裏面をご覧ください。

注 意事項
①野生動物保護のため、ペット類を連れての入場はできません。
②駐車できる車の数に限りがあります。毎年、混雑のため渋滞しますので公共交通機関をご利用ください。
③酒類の持ち込みはお控えください。④園路以外に立ち入らないでください。⑤ゴミは必ず持ち帰りましょう。

http://www.biology.tohoku.ac.jp/garden/index.html

東北大学植物園2017
植物園の日
園内MAP

開催時間 午前 09:30-11:00 午後 14:00-15:30
Ⓐ「春の植物園を歩こう」 集合場所 前庭のハルニレの木の下
コース / 前庭▸残月亭跡▸最上古道▸メグスリ坂▸本沢▸前庭
新緑を満喫！

開催時間 午前 09:30-10:30 午後 14:00-15:00
Ⓑ「ロックガーデンの植物を知ろう」 集合場所 前庭のシダレザクラの木の下
コース / ロックガーデン
山歩きが苦手な方にもおすすめ！

開催時間 09:30-11:30（本館講義室にて講義後、1時間30分ほど園内を散策）
Ⓒ「文化財からみる青葉山の歴史」 集合場所 本館講義室 募集人数 20人
講師 菅野智則/柴田恵子/石橋安（東北大学埋蔵文化財調査室）
コース / 前庭▸蒙古の碑▸残月亭跡・二の丸杉並木▸最上古道入口▸道標①
（元気な方はさらに電切と御清水へ）道標①▸カタクリ道▸見晴台(休憩)・堀切▸モミノキ道▸前庭
植物園になる前の青葉山とは？

開催時間 14:00-15:30（本館講義室にて講義後、1時間ほど園内を散策）
Ⓓ「亜炭と御清水を知ろう」 集合場所 本館講義室 募集人数 40人
講師 薄井真矢（せんだいメディアテーク）/豊嶋純一（特定非営利活動法人 都市デザインワークス）
コース / 前庭▸沢道▸中ノ坂▸モミノキ道▸前庭▸植物園外（五色沼、広瀬川）
植物園の歴史と地形を体感！

アクセス
地下鉄 仙台市地下鉄東西線「国際センター駅」下車、西1出入口より徒歩12分。または「川内駅」下車、南2出入口より徒歩12分
バス 観光周遊バス：るーぷる仙台。「仙台駅前」16番のりばから乗車、「博物館・国際センター前」下車、徒歩12分。
車 仙台市中心部方面より青葉通りを西進して広瀬川を渡り、そのまま直進。突き当たりのロータリー交差点を左折。

お問合せ
〒980-0862 仙台市青葉区川内12-2
東北大学植物園
TEL 022-795-6760　FAX 022-795-6766
MAIL tohokubg.office.event@grp.tohoku.ac.jp

http://www.biology.tohoku.ac.jp/garden/index.html

4

第26回 東北大学高等教育フォーラム
新時代の大学教育を考える［14］

個別大学の入試改革

東北大学の入試設計を事例として

平成29年 5/12 金

［時間］13:00～17:00（受付開始 12:30）
［会場］東北大学百周年記念会館川内萩ホール
［主催］東北大学高度教養教育・学生支援機構

■プログラム

開会	［開会の辞］里見 進　東北大学総長
基調講演	新共通テストの下における東北大学学部入試の展望 東北大学高度教養教育・学生支援機構教授　倉元 直樹 氏
現状報告1	京都から見える東北大学AO入試 京都大学大学院法学研究科教授　木南 敦 氏
現状報告2	新しい入試制度に向けた高校の取組 秋田県立湯沢高等学校校長　阿部 淳 氏
現状報告3	多様化する大学入試と高校現場 ー主に国語教師の立場からー 福岡大学附属大濠中学校・高等学校副校長　清水 和弘 氏
現状報告4	センター試験・新テスト・高大接続 大学入試センター試験・研究副統括官　山地 弘起 氏
討議	
閉会	［閉会の辞］花輪 公雄　東北大学理事

お申し込み・お問い合わせ
東北大学高度教養教育・学生支援機構
TEL:022-795-4815 FAX:022-795-4815
forum26@ihe.tohoku.ac.jp　www.ihe.tohoku.ac.jp

［お申し込みサイト］
こちらのQRコードからもお申し込みできます▶

TOHOKU UNIVERSITY

教育関係共同利用拠点提供プログラム 高等教育論L-01

5

携帯電話をとことん分解～電気電子機器に眠る金属資源～

■開催日時
平成29年5月13日（土）
10時00分～12時00分

■講師
東北大学大学院環境科学研究科　白鳥　寿一　教授

■講座概要
使用済みの携帯電話をバラバラに分解し、その中にはたくさんの材料が使われていることを実感しながら、金属材料の資源としての重要性やリサイクルの大切さを考えます。

■募集人数／対象
一般24名　※抽選、当選者にのみ5/6までにご連絡します

■会場
たまきさんサロン

■お申し込み方法
メールまたはハガキ、FAXでお申し込みください
必要事項：講座名、参加者氏名、年齢、住所、電話番号

■問い合わせ・申し込み先
せんだい環境学習館たまきさんサロン
〒980-0845　仙台市青葉区荒巻字青葉468-1
メール：tamaki3salon@city.sendai.jp
電話　022-214-1233　FAX　022-393-5038

6

「みんなで聖火の炎をつくろう！」を実現しようキックオフ集会

バイオガス技術は、生ごみやし尿をメタン発酵させ、バイオガスと液肥を生産する技術です。循環型社会構築の核となる技術で、バイオガスの普及啓発をすることにより、循環型社会の構築に寄与できると考えています。捨てられるものを工夫することで、エネルギーや資源に変わることを、体験学習を通して子ども達に伝え、聖火の炎にすることで、小さなことも集まれば大きな力になることを伝えたいです。

こどもたちが自分たちでつくるバイオガスの炎を通して、これまで、日本で起こった災害時に助けの手を差し伸べてくれた世界中の皆様へ感謝の気持ちを表したい、また、こどもたちの未来の希望の炎にしたいと考えています。また、バイオガスを活用するという考え方や、その仕組みを、新たな持続可能社会のためのレガシーとしたいと考えています。

「みんなで聖火の炎をつくろう！」実行委員会では、全国の子供たちと生ごみからバイオガスを生成し、2020 年のオリンピック・パラリンピックの聖火を点灯したいと考えており、オリンピック委員会などに呼びかけを行っています。

日　時

2017 年 5 月 13 日（土）14：00 –16：00
※17:00 より交流会を実施します。

内　容

・みんなで聖火の炎をつくろう！実現に向けての活動
東北大学大学院農学研究科　多田千佳
・バイオガス生産を中心とした資源循環社会の構築
バイオガス事業推進協議会　岡庭 良安
・市民とともに取り組む生ごみの資源化事業
日立セメント株式会社　小泉達也
・南相馬のこどもたちからのビデオレター
・バイオメタンを活用した学校教育と地域との取り組み
静岡星陵中等・高等学校　鈴木崇司
他、全国の取組発表

場　所

東北大学東京分室
東京都千代田区丸の内 1-7-12
ｻﾋﾟｱﾀﾜｰ 10F（東京駅八重洲北口横）

申　込

申込締切：2017 年 5 月 2 日（火）
下記、参加申込書をＦＡＸ又は、同じ内容をメール（ch4@kino-eco.or.jp）で送信してください。先着 50 名

【実行委員会事務局】

〈参加申込みなど〉
ＮＰＯ法人 木野環境
600-8085　京都市下京区葛籠屋町 515-1
ホームページ：www.kino-eco.or.jp
メールアドレス：ch4@kino-eco.or.jp
TEL：075-708-8061 FAX：075-708-8062
担当　上田・丸谷

＜取材申込みなど＞
東北大学大学院農学研究科
動物環境システム学分野研究室
989-6711 宮城県大崎市鳴子温泉字蓬田 232-3
附属複合生態フィールド教育研究センター
TEL，FAX：0229-84-7391
担当　多田千佳

主催：「みんなで聖火の炎をつくろう！」実行委員会　　共催：東北大学大学院農学研究科

7　22

植物園ガイドウォーク

技術職員が植物園の見どころをご案内します。

開催日時
終了 ~~4月 9日（日）（予約受付：3月26日より）~~
5月14日（日）（予約受付：4月30日より）
6月11日（日）（予約受付：5月28日より）

開始時間：午前10時　植物園本館より出発
所要時間：約2時間（10：00～12：00）
定員：各10名（事前予約制）
予約受付：Tel022-795-6760　東北大学植物園

・予約は電話あるいは植物園本館の受付窓口で直接承ります。
・参加費無料（あらかじめ入園券をお買い求め下さい）。
・安全管理のため定員に達した時点で募集を締め切らせていただきます。
・自然災害等の発生が予想される場合はイベントを中止することがあります。

東北大学植物園

8

Tohoku University 32nd International Festival

第三十二回東北大学国際祭り

'I am because You are'

入場無料！

Food Stall ・屋台

まさに味覚の国際交流！名国の味を楽しんで世界を食べ歩いた、気分になりませんか？今年も様々な国の屋台が出店予定です。

Interactive Corner ・交流コーナー

目で見て、肌で感じる国際交流。交流コーナーで世界の文化を五感で味わいましょう！普段は体験できないような貴重な体験ができますよ！

Stage Performance ・ステージ

様々な国の美しい伝統衣装が楽しめるショーや、日本ではなかなかお目にかかれない歌やダンス、祭りを盛り上げてくれるストリートパフォーマンスがあなたをお待ちしております。

5月14日（日）
10:00〜16:30
屋台は16:00までです。

食事券：Ticket　前売り券* Early Bird*　1200 円
通常 Regular　1500 円

*早期予約は5月7日までです。
(http://tuif2017.peatix.comでオンライン予約)
Early Bird session ends on May 7th
reservation can be done at http://tuif2017.peatix.com

VENUE・場所
東北大学川内キャンパス
Tohoku University, Kawauchi Campus
百周年記念館萩ホール前
In front of Hagi Hall

TUFSA
Organized by:
TOHOKU UNIVERSITY FOREIGN STUDENTS ASSOCIATION
東北大学留学生協会

連絡先:
tufsacontact@gmail.com
www.tufsa.net/tuif

アクセス：電車：地下鉄東西線川内駅下車、徒歩５分。駐車場には限りがございますので、公共交通機をご利用ください。

SenTIA 仙台観光国際協会 / MIA 宮城県国際化協会 / 公益財団法人未来の東北博覧会記念国際交流基金 / GLAN VIEW Swedish Community Garden / 新東北みやげ

9

東北大学理学部キャンパスツアー
ぶらりがく

記憶のはなし

2017.5.15 MON.
18:30-19:30

身の回りの出来事を憶えるのも、
練習して技能を身につけるのも、
いずれも脳の「記憶」機能に基づいています。
また、そういった異なる種類の記憶は、
脳の異なる部分の働きによることが
これまでの脳科学の研究によって
明らかにされています。

この授業では、参加者全員に
簡単な実験をやっていただき、
技能の記憶（手続き記憶）が
出来上がっていくのを体験して頂きます。

場所：東北大学生命科学研究科（片平キャンパス）　講義室 B
講師：生物学科　教授　筒井 健一郎（つつい けんいちろう）
対象：一般（中学生以下のお子様は保護者の同伴が必要です。）
募集定員：30 名（先着順）
お申込み：「ぶらりがく」のウェブサイトからお申込みください。
お申込み締切：2017 年 5 月 8 日（月）
持ちもの：①筆記用具
②ストップウォッチまたは砂針のついた時計
（ストップウォッチ搭載の携帯電話でも構いません）

ぶらりがくウェブサイト　http://www.sci.tohoku.ac.jp/campustour/

［お問合せ］東北大学理学研究科広報・アウトリーチ支援室　TEL：022-795-6708　E-mail：sci-koho@mail.sci.tohoku.ac.jp

10

第17回 エコチルセミナー

Japan Eco&Child Study

こどものアレルギーは予防できるのか？

講師　北沢 博先生（宮城県立こども病院 アレルギー科）
日時　平成29年5月20日(土)
10:00〜11:30（9:30 受付開始）
会場　亘理町働く婦人の家（軽運動室）

先着 30 名 入場無料

お申込み方法
■FAX、電話、E メールのいずれかよりお申し込み下さい。
■申し込み期間　平成 29 年 4 月 20 日〜5 月 18 日
名前、住所、電話番号をお知らせ下さい。
（定員に達しない場合は、当日参加も受け付けます。）
■お子様連れのご来場も可能です。（託児所はございません。）

お申込み先
Mail danwa17@egrc.med.tohoku.ac.jp
QR コード
TEL 070-6955-2272
（受付時間　平日 9：00〜17：00）
FAX 022-717-8951

MUC Eco&Child Miyagi Unit Center
東北大学大学院医学系研究科 環境遺伝医学総合研究センター
エコチル調査宮城ユニットセンター

第18回 エコチルセミナー

Japan Eco&Child Study

こどものアレルギーは予防できるのか？

講師　北沢 博先生（宮城県立こども病院 アレルギー科）
日時　平成29年5月20日(土)
14:00〜15:30（13:30 受付開始）
会場　岩沼市民会館　第５会議室

先着 30 名 入場無料

お申込み方法
■FAX、電話、E メールのいずれかよりお申し込み下さい。
■申し込み期間　平成 29 年 4 月 20 日〜5 月 18 日
名前、住所、電話番号をお知らせ下さい。
（定員に達しない場合は、当日参加も受け付けます。）
■お子様連れのご来場も可能です。（託児所はございません。）

お申込み先
Mail danwa18@egrc.med.tohoku.ac.jp
QR コード
TEL 070-6955-2272
（受付時間　平日 9：00〜17：00）
FAX 022-717-8951

MUC Eco&Child Miyagi Unit Center
東北大学大学院医学系研究科 環境遺伝医学総合研究センター
エコチル調査宮城ユニットセンター

11

「東日本大震災後設立のNPOにおける活動実態と今後の展望」調査最終報告会

震災後に誕生したNPOの歩みを探る

【開催趣旨】

日本NPO学会震災特別プロジェクト東北班では、岩手・宮城・福島の被災三県で震災後に設立されたNPOの活動実態について、2015年から2016年にかけて、71団体に対してインタビュー調査を実施しました。このたび、その調査結果を報告書にとりまとめました。

本報告会では、その調査結果を紹介するとともに、被災三県のNPO、NPOと協働する行政や企業関係者、研究者、学生、市民の皆さんと、今後の課題と展望について一緒に考えていきます。

【プログラム】

1. 調査概要報告
2. パネルディスカッション
3. 質疑応答・議論

【テーマ】

・団体の設立経緯と目的、活動分野
・法人選択の理由、フェーズ変化、地域差
・組織基盤、資金、広報、協働
・当事者の自立、ソーシャル・キャピタル
・多様性と包摂、人材育成、持続可能性

【報告者】

■大久保 朝江
認定NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事
日本NPO学会震災特別プロジェクト 東北班代表
■菊池 遼
東北大学大学院経済学研究科博士課程後期
日本NPO学会震災特別プロジェクト 東北班専任研究員
■佐藤 勝典
香川大学大学院地域マネジメント研究科准教授
■高浦 康有
東北大学大学院経済学研究科准教授
■西出 優子
東北大学大学院経済学研究科准教授
■石田 祐 氏（討論者）
宮城大学事業構想学部准教授/日本NPO学会事務局長

【日時】　2017年5月23日 (火) 15:00〜17:00 (14:40受付開始)
【場所】　東北大学川内南キャンパス 文科系総合講義棟2階
経済学部第2講義室 （仙台市青葉区川内27-1）
【対象】　NPO、行政・企業関係者、研究者、学生、市民等
【定員】　100名　（事前申込締切 5月19日（金））
【主催】　日本NPO学会震災特別プロジェクト東北班
【共催】　東北大学大学院経済学研究科
認定NPO法人 杜の伝言板ゆるる

C19の建物

《お申し込み方法》
以下のURLもしくは右のQRコードよりご記入・お申込みください。
https://goo.gl/forms/DFiaTTLVtGb6uWqi2　（5/19（金）〆切）
お問い合わせ：西出優子研究室（ynishide@econ.tohoku.ac.jp）

12

東北大学 金属材料研究所 講演会

第133回

事前申し込み不要
聴講無料

日時 2017年5月26日(金)

場所 金属材料研究所2号館講堂

実行委員 正橋直哉、木口賢紀

午前 10:00〜12:10

10:00〜10:10 所長挨拶
所長 高梨 弘毅

一般講演(所内教員)

10:10〜10:50
発光分光分析用プラズマの励起機構
教授 我妻 和明

10:50〜11:30
強磁場量子ビーム科学の最近の進展ーパルス光源が開く新地平
教授 野尻 浩之

11:30〜12:10
スピン流の科学
ー電子の自転を利用した新しいサイエンス
教授 齊藤 英治

午後 13:30〜19:30

特別講演

13:30〜14:30
日本のロケットの現状と将来計画
名古屋大学大学院工学研究科
フロンティア宇宙開拓リーダー養成プログラム
特任教授 小林 実

ロケットの成功率は一般的に97%程度で、油断をすると失敗します。連続成功をさせるために現場でどのような努力をしているかを紹介します。確かなものづくりに繋がる話と思います。さらにその中JAXAの課題、及びそれらを克服するために次期基幹ロケットH3ロケットを開発しています(2020年打ち上げ予定)が、その目指すところを紹介します。

1973年名古屋大学工学部航空学科修士課程を修了後、三菱重工名古屋航空宇宙システム製作所に入社、以降約30年間、ロケット等の宇宙機器の設計開発に従事。専門は構造及び全機システム設計。2003年から18三菱重工本社宇宙機器部長として、H-IIA6号機の失敗対策を担当。2005年から関連会社役員。2013年から名古屋大学で現職。

14:40〜15:40
金研が「イノベーション」を起動するには
ー市場原理を活用して「世の中に貢献する」みちすじー
T2Bコンサルタント(元ソニー株式会社 技術戦略部統括部長)
武田 立

「イノベーション」という単語がマスコミに登場しない日は無いと言っても過言ではないのに、日本では「イノベーション」がここしばらく起きていない。日本でも「イノベーション」を起こすようにするには、「イノベーション」の真の意味の理解と、その構造を理解する必要がある。これが当日の主題である。

1974年からNTT武蔵野通研で記憶装置の開発に従事。ISO/IEC/SC23光ディスク標準化WG委員等歴任。1992年ソニー(株)入社、PC周辺機の開発等に従事。2006年から同本社技術戦略部統括部長、新規技術開発案件の改善等を担当。2013年東北大特任教授。2015年東北大ベンチャーパートナーズ(株)設立/勤務。2016年退職・独立。工学博士。

15:50〜17:30 ポスターセッション
18:00〜19:30 ポスター賞表彰式

おりあわせ先
金属材料研究所 情報企画室 広報班
TEL 022-215-2144 URL http://www.imr.tohoku.ac.jp/
E-MAIL k.kouen@imr.tohoku.ac.jp
133回 金研講演会 検索

13

東北大学東北アジア研究センター 公開講演会

座り方と礼の誕生

〜東アジアにおける身体技法の歴史人類学〜

日時 2017.5.26(金) 15:00〜16:20
入場無料・要事前申込

会場：東北大学東京分室
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目7番12号サピアタワー10階
Tel. 03-3218-9612

講師 西澤治彦 氏
(武蔵大学人文学部教授)

古代中国におけるさまざまな座法の中で、跪く姿勢から「拝」という礼が生まれる。中国で生まれた儒教の礼の本質は、身体論的にはこの「跪」と「拝」に収斂されるともいえる。しかしながら中国では宋代以降、椅子座の生活へと移行し、平座の文化が失われていく。これに伴い礼も変質していくが、日本は平座の習慣を維持しているが故に、礼を維持しているといえる。東アジア世界における座法と礼の変遷について、文献資料と図像資料を交えながら分りやすく解説し、現代の日本人にとって平座の意義を考える。

「北京風俗 図譜」より

※聴講ご希望の方は、お名前・連絡先・勤務先を下記までお知らせください。(東北大学東北アジア研究センター内 コラボレーションオフィス)
Tel. 022-795-3619 または E-mail：colab@cneas.tohoku.ac.jp
←こちらのQRコードよりメールフォームへアクセスできます。
●主催／東北大学東北アジア研究センター ●共催／東北アジア学術交流懇話会
〆切 5/19(金)

14 23 27

Tohoku University Science Café 東北大学 サイエンスカフェ

Tohoku University LiberAl Art Salon 東北大学リベラルアーツサロン

TOHOKU UNIVERSITY

サイエンスカフェ、リベラルアーツサロンは東北大学が主催する「学問をもっと身近に、もっと楽しくする」参加型のトークイベントです。参加は無料、年齢制限はありません。皆様のご参加をお待ちしています。

まちを照らす 知識のともしび

東北大学 2017年度 前期プログラム

第46回 リベラルアーツサロン
4/14(金) 18:00▶19:45
場所：せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア
江戸時代の死の文化
〜為政者の死をめぐって〜
中川 学 准教授 [高度教養教育・学生支援機構]

第139回 サイエンスカフェ
4/28(金) 18:00▶19:45
場所：せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア
「水素」をもっと身近に！
未来のエネルギーを体感しよう
折茂 慎一 教授 [AIMR／金属材料研究所]

第140回 サイエンスカフェ
5/26(金) 18:00▶19:45
場所：せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア
進撃の微生物
〜ヒトと病原体の戦い〜
磯貝 恵美子 教授 [農学研究科]

第47回 リベラルアーツサロン
6/16(金) 18:00▶19:45
場所：東北大学附属図書館
※開催場所にご注意ください。
言葉を科学する
阿部 宏 教授 [文学研究科]

第141回 サイエンスカフェ
6/30(金) 18:00▶19:45
場所：せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア
地球の熱を使ってみよう
〜超臨界地熱資源から温泉水素発電まで〜
土屋 範芳 教授 [環境科学研究科]

第142回 サイエンスカフェ
7/19(水) 18:00▶19:45
※開催曜日にご注意ください。
場所：せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア
あなたのデータで医療を変える
荻島 創一 准教授 [東北メディカル・メガバンク機構]

第48回 リベラルアーツサロン
7/28(金) 18:00▶19:45
場所：せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア
インクルーシブ社会の実現を目指して
〜発達障害の理解〜
野口 和人 教授 [教育学研究科]

第143回 サイエンスカフェ
8/25(金) 18:00▶19:45
場所：せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア
スマホのシェイクを感じる小さなセンサ、次は社会を大きく変える
〜MEMSとIoTのお話〜
田中 秀治 教授 [工学研究科]

第144回 サイエンスカフェ
9/29(金) 18:00▶19:45
場所：せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア
超巨大ブラックホールの謎
秋山 正幸 准教授 [理学研究科]

※テーマ・講師等については予告なく変更する場合があります。
※開催の様子をカメラ等で撮影し、東北大学において、その写真をホームページ等の広報用に使用する場合がありますのでご了承ください。

東北大学 総務企画部広報課社会連携推進室
022-217-5132
東北大学 サイエンスカフェ 検索

Tohoku University Science Café 東北大学 サイエンスカフェ

サイエンスがもっと楽しくなるティータイム

科学者が、科学に関心のある方々と飲み物を片手に気軽に話し合い、サイエンスの楽しさを知ってもらう場です。

4/28(金) 18:00▶19:45 会場A
第139回
「水素」をもっと身近に！
未来のエネルギーを体感しよう
折茂 慎一 教授 [AIMR／金属材料研究所]
家庭で、学校で、そして職場で、エネルギーとして「水素」を使う。そう、水素社会の到来が現実味をおびてきました。いくつかの実験をとおして、私たちの暮らしを大きく変える「水素」を身近に体感して下さい。最新の研究で見えてきたその知られざる秘密についてもお話します。

6/30(金) 18:00▶19:45 会場A
第141回
地球の熱を使ってみよう
〜超臨界地熱資源から温泉水素発電まで〜
土屋 範芳 教授 [環境科学研究科]
400℃を越える非常に高温の地熱資源から、身近な温泉の熱まで、地球の熱にはさまざまなものがあります。熱機関としての地球、そしてその地球の熱エネルギー「地熱」の有効な使い方について考えてみましょう。

8/25(金) 18:00▶19:45 会場A
第143回
スマホのシェイクを感じる小さなセンサ、次は社会を大きく変える
〜MEMSとIoTのお話〜
田中 秀治 教授 [工学研究科]
振ったり、歩いたり、登ったり。スマホは貴方の行動をよくわかっています。もちろん電話ですから、しゃべっていることも。スマホはなぜこんなに貴方のことをわかっているのか、このお話でわかってみませんか？そして、話題のIoTとの関係も。

5/26(金) 18:00▶19:45 会場A
第140回
進撃の微生物
〜ヒトと病原体の戦い〜
磯貝 恵美子 教授 [農学研究科]
科学が進歩したと言われながら、現在も感染症は世界の中で死因のトップとなっています。毎年、流行を繰り返す感染症に加えて、新たな種類の病気も次々と報告されてきました。講演では人と病原体の戦いについて皆様とともに考えていきたいと思います。

7/19(水) 18:00▶19:45 会場A
第142回
あなたのデータで医療を変える
荻島 創一 准教授 [東北メディカル・メガバンク機構]
あなたのゲノムデータ、医療データ、生活習慣・環境の日常データによりいかに医療が変わりうるか ーあなたの体質にあわせて個別化された、参加型の新しい未来の医療について考えます。

9/29(金) 18:00▶19:45 会場A
第144回
超巨大ブラックホールの謎
秋山 正幸 准教授 [理学研究科]
謎の多いブラックホールの中でも、銀河の中心に潜んでいるとされる超巨大ブラックホールはその起源すらわからない謎にみちた天体です。大型望遠鏡を用いた観測によってその謎に迫る様子をお話しします。秋の夜長のひとさき、ブラックホールの謎について考えてみましょう。

Tohoku University LiberAl Art Salon 東北大学リベラルアーツサロン

文系らしく会話を楽しむサロン

文系の幅広い分野の中から、身近なテーマ・知識欲をかき立てるテーマを取り上げ、お茶を飲みながら会話に興じる場です。

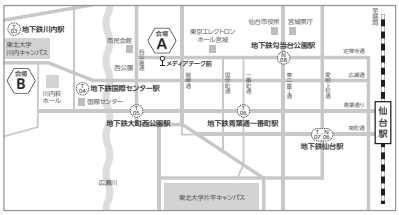
4/14(金) 18:00▶19:45 会場A
第46回
江戸時代の死の文化
〜為政者の死をめぐって〜
中川 学 准教授 [高度教養教育・学生支援機構]
江戸時代の為政者の死は、社会にどんな影響をもたらしていたのでしょうか。当時、将軍などの死に際して、社会に静寂を強制する お触れ=喪物停止令が出されていました。本講演では、喪物停止令を素材に、為政者の死と社会との関係について考えます。

6/16(金) 18:00▶19:45 会場B
第47回
言葉を科学する
阿部 宏 教授 [文学研究科]
言葉の研究は、意外なことに理学部数学科的な分析からはじまりました。また近年では、各言語間に共通性が次々に発見され、言葉を通じて心の構造を探る方向に関心が向かっています。言葉の研究の誕生から最前線までをお話ししたいと思います。

7/28(金) 18:00▶19:45 会場A
第48回
インクルーシブ社会の実現を目指して
〜発達障害の理解〜
野口 和人 教授 [教育学研究科]
誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、多様な在り方を相互に認め合える社会の実現に向け、「見えない」障害とも言われる発達障害のある子どもたち、人たちが感じている困り感について少しでもお伝えできればと思います。

会場A せんだいメディアテーク1F オープンスクエア
〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1 tel. 022-713-3171
地下鉄 ●仙台駅より南北線「泉中央」行きに乗車、「N08 勾当台公園駅」下車、「公園2」出口から徒歩6分。(P.450m)
●東西線「T05 大町西公園駅」下車、「東1」出口または「西1」出口から徒歩13分。
東西線「T06 青葉通一番町駅」下車、「北1」出口から徒歩15分。
バス 仙台市営バス 仙台駅前60番(仙台TRビル前、地下鉄仙台駅「中央2」出口前)のりばから「定禅寺通市役所前経由交通局大学病院」行き(系統番号が2または5で始まるバス)で約10分「メディアテーク前」下車。

会場B 東北大学附属図書館 1F [川内キャンパス]
〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1 tel. 022-795-5943
地下鉄 ●仙台駅より地下鉄東西線「八木山動物公園」行きに乗車、「T03 川内駅」下車、「南2」出口より徒歩約5分。
「T04 国際センター駅」下車、「西1」出口より徒歩約7分。



詳しい内容はWEBをご覧ください 東北大学 サイエンスカフェ

15 25 28

東北大学植物園 市民公開講座

Schola Botanica 2017 受講生募集

申込受付開始 4月25日(土)

自然史講座

テーマ 水辺に住む植物たち

開催場所 東北大学植物園 本館講義室　時間 13:30-15:00　募集定員 各回80名(先着順)

- 第1回 6月17日(土) 水辺に生きる植物たち ～その多様性と受粉～ 神戸大学 角野 康郎
- 第2回 7月15日(土) 洪水とともに生きる氾濫原の植物 人間環境大学 藤井 伸二
- 第3回 8月26日(土) 極限環境に生きる水草 ～カワゴケソウ科～ 大阪市立大学 厚井 聡
- 第4回 9月16日(土) 海を渡る植物 ～海流散布種子の自然史～ 高山 浩司
- 第5回 10月21日(土) 水草の受粉と種子散布 ～水辺で繁殖し、水辺を移動する戦略～ 国立科学博物館 田中 法生
- 第6回 11月18日(土) 日本の水草を守ることはできるか? 東京大学 志賀 隆

植物画講座

テーマ 科学的に観察しながら描く植物画

開催場所 東北大学植物園 本館講義室　時間 10:00-16:00

募集定員 各回20名(先着順)　持ち物 鉛筆・消しゴム・定規・極細万年筆

- 第1回 初夏の植物画講座 5月27日(土)・28日(日) 鉛筆画 / 鉛筆画の墨入れ
- 第2回 秋の植物画講座 9月30日(土)・10月1日(日) 鉛筆画 / 鉛筆画の墨入れ

お申込の詳細は裏面をご覧ください。

受講料 無料　入園料 230円

お申込・お問合せ　〒980-0862 仙台市青葉区川内12-2 東北大学植物園 公開講座係　TEL 022-795-6760　FAX 022-795-6766　MAIL tohokubg.office.event@grp.tohoku.ac.jp

http://www.biology.tohoku.ac.jp/garden/index.html

東北大学植物園 市民公開講座

仙台市地下鉄車両線

国際センター駅下車の場合
西1出入口より東北大学植物園本館・展示ホールまで徒歩約12分。
川内駅下車の場合
東2出入口より東北大学植物園本館・展示ホールまで徒歩約12分。

観光循環バス"るーぷる仙台"

博物館・国際センター前下車の場合
「仙台駅前」16番乗り場から乗車し、「博物館・国際センター前」で下車後、東北大学植物園本館・展示ホールまで徒歩約12分。(交通状況により乗車時間が変動するため、お時間にご注意ください)

自家用車

仙台市中心部方面より青葉通を西に進行して広瀬川を渡り、そのまま直進。突き当たりのロータリー交差点を左折。(無料駐車場26台分のスペースがございます)

【申込方法】申込受付開始 4月25日(水)

往復葉書・MAIL・FAXのいずれかに下記内容をご記入の上、お申込ください。

❶ご住所・氏名 ❷電話番号 ❸FAX番号 ❹MAILアドレス ❺受講希望の講座名と講座回 ※必ず出席可能な回のみお申込ください。

申込締切		
多数目消印有効	自然史講座	5月26日(金)
	第1回 初夏の植物画講座	5月18日(木)
	第2回 秋の植物画講座	9月20日(水)

各回の申込は先着順となります

受講の可否は返信葉書・MAIL・FAXのいずれかで、受講日の1週間前を目途にお送りいたします。受講可能となりましたお日につきましては、当日時間までに植物園へお起しください。

受講料 無料　入園料 230円 ※同伴者の受講料は無料ですが植物園の入園料230円が必要となります。1年間有効の年間パスポート(1,000円)もございます。

東北大学植物園 講座 申込書(FAX用)

FAXにて参加申込される方は下記に必要事項をご記入の上、参加をご希望される講座名の脇にお印を必ず"参加"に○をつけてください。
複数ご参加いただく場合は、参加希望の講座名全てに○をつけて、こちらの用紙を前に記載されておりますFAX番号へお送ください。

FAX 022-795-6766

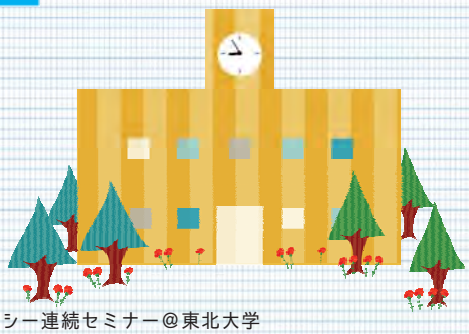
お名前	フリガナ	ご住所	〒
電話番号		FAX番号	
メールアドレス	@		

自然史講座(各回定員80名) 申込締切:5月26日(金)当日消印有効			植物画講座(各回定員20名 ※お申込みは先着順となります。)			
6月17日(土)	第1回 水辺に生きる植物たち～その多様性と受粉～	参加	第1回 初夏の植物画講座 申込締切:5月18日(木)当日消印有効			
7月15日(土)	第2回 洪水とともに生きる氾濫原の植物	参加	5月27日(土)	鉛筆画	持ち物 鉛筆・消しゴム・定規・極細万年筆	参加
8月26日(土)	第3回 極限環境に生きる水草～カワゴケソウ科～	参加	5月28日(日)	鉛筆画の墨入れ		
9月16日(土)	第4回 海を渡る植物～海流散布種子の自然史～	参加	第2回 秋の植物画講座 申込締切:9月20日(水)当日消印有効			
10月21日(土)	第5回 水草の受粉と種子散布～水辺で繁殖し、水辺を移動する戦略～	参加	9月30日(土)	鉛筆画	持ち物 鉛筆・消しゴム・定規・極細万年筆	参加
11月18日(土)	第6回 日本の水草を守ることはできるか?	参加	10月1日(日)	鉛筆画の墨入れ		

お申込・お問合せ　〒980-0862 仙台市青葉区川内12-2 東北大学植物園 公開講座係　TEL 022-795-6760　MAIL tohokubg.office.event@grp.tohoku.ac.jp

17

要予約 参加費無料



情報リテラシー連続セミナー@東北大学

情報リテラシー教育のこれからを考える

＜講　演＞

第21回　2017年4月15日(土)
「韓国のデジタル教科書活用」
韓国教育学術情報院(KERIS) 主任研究員 曺 圭福

第22回　2017年5月27日(土)
「写真でテキストを読解する」
京都橘大学発達教育学部 教授 池田 修

第23回　2017年7月22日(土)
「情報に踊らされないための《4つのギモンとジモン》」
白鴎大学客員教授 元TBSアナウンサー 下村 健一

第24回　2017年9月9日(土)
「ICT活用のための人間工学」
東京福祉大学教育学部 准教授 柴田 隆史

＜全日程共通＞

時　間：14時～16時30分
(受付は13時30分から)

会　場：東北大学 青葉山北キャンパス
情報科学研究科棟2階 大講義室
仙台市青葉区荒巻字青葉6－3－09
地下鉄「青葉山駅」真上

対　象：主として学部生・大学院生、大学教員、学校現場の教員等の教育関係者、情報リテラシーに関係する企業の方など

定　員：各回40名(要Web予約)

参加費：無料

主　催：東北大学大学院情報科学研究科
情報リテラシー教育プログラム

専門家の学校等の実践者にゲストスピーカーを務めてもらい、情報リテラシー教育のこれからを考えます。

お申し込み・お問い合わせ先
●セミナーWebページより、お申し込み・お問い合わせください。
URL：http://www.is.tohoku.ac.jp/LitNEX/seminar.html

東北大学大学院情報科学研究科 情報リテラシー教育プログラム支援センター
〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3-09

東北大学 情報リテラシー

18

東北大学

第13回 東北大学 かたひらロビーミニコンサート

ソプラノ／鈴木美紀子

仙台生まれ。宮城学院女子大学音楽科卒業後渡欧。ベルギー王立リエージュ音楽院修了と共にプルミエ・プリ(最優秀賞)を受賞。在学中よりヨーロッパ各地、アメリカなどで数々の音楽祭、レコーディングに参加し高く評価される。

ギター／佐藤正隆

1973年生まれ。2001年、第32回クラシカルギターコンクール第三位入賞。自ら教室を主宰する傍ら、宮城学院女子大学、常盤木学園、東北文化生活大学高等学校のギター部講師も務める。

2017年
5月30日(火)
12時10分～12時50分

東北大学片平キャンパス
片平北門会館1階　エントランスロビー

演奏曲目

愛のよろこび	J.マルティーニ
クロリス	R.アーン
The last rose of summer(庭の千草)	アイルランド民謡
荒城の月	作詞:土井晚翠 作曲:瀧廉太郎 編曲:佐藤正隆

入場無料・予約不要・演奏中の入退場自由！お気軽にご参加ください。

開催の様子をカメラ等で撮影し、その写真をホームページ等の広報用に使用する場合がありますのでご了承ください

連絡先　東北大学 総務企画部 広報課 社会連携推進室　Tel：022-217-5132

19

災害科学国際研究所

第６回「災害と健康」学際研究推進セミナー

■日時　2017 年 5 月 30 日（火）18：00 ～ 19：30
■会場　星陵キャンパス　医学部６号館１F　カンファレンス１
■講師　邑本 俊亮
東北大学　災害科学国際研究所
人間・社会対応研究部門　災害情報認知研究分野 教授

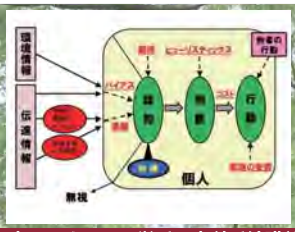
演題『「伝える」と「伝わる」の心理学 』

邑本俊亮先生の主な研究テーマは、人間の言語コミュニケーション活動（読む、書く、話す、聞く）の認知過程や学習・記憶に影響を及ぼす諸要因の解明であり、主として実験心理学的手法による実験研究を行っておられる。また、研究で得られた成果を高等教育や防災など、さまざまな領域における実践に応用することを目指しておられる。

近年は、効果的な教育・学習方法を提案することを目的として、大学生や小学生を対象に学習方法の違いによる学習効果の比較検証を行いながら、有効な授業デザインの構築に取り組んでおられる。

本セミナーでは、医療の場でも、教育の場でも、そして災害の現場においても、きわめて重要な役割を果たす「コミュニケーション」の問題について、心理学の視点でお話しされる予定であり、何かをわかりやすく伝えることの難しさを再確認しつつ、その対応策について議論する機会になるものと思われる。奮ってご参加下さい。

○主催 「災害と健康」プロジェクトユニット



※本セミナーは医学系研究科系統講義コース科目等指定科目に振り替えることができる特別セミナーを兼ねています

【お問い合わせ先】
東北大学災害科学国際研究所
災害と健康プロジェクトユニット
TEL：022-728-2372
メールアドレス：dhu_jimu@irides-dpsy.med.tohoku.ac.jp

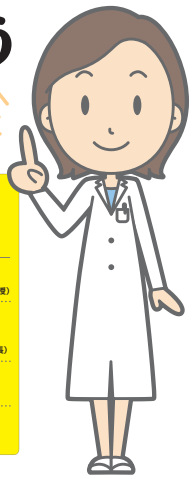
※一般の方も上記にお申込みの上、ご聴講いただけます（〆切 5 月 25 日 (木)，学内の方は申込不要）

20

第116回 日本皮膚科学会総会 The 116th Annual Meeting of the Japanese Dermatological Association

市民公開講座

正しく知ろう アトピー



講演内容

司　会：菊地 克子（東北大学大学院医学系研究科皮膚科学講座 講師）
ご挨拶：相場 節也（東北大学大学院医学系研究科皮膚科学講座 教授）

1. 身近なアレルギーの原因
猪又 直子（横浜市立大学大学院医学研究科 環境免疫病態皮膚科学教室 准教授）
2. アトピーの新生児・乳児予防：スキンケア・早期経口摂取の効能について
大矢 幸弘（国立成育医療研究センター 生体防御系内科部 アレルギー科 医長）
3. アトピー外用療法の考え方・指導
片岡 葉子（大阪府立呼吸器・アレルギー 医療センター皮膚科 主任部長）
4. アトピー性皮膚炎の新しい治療
椛島 健治（京都大学大学院医学研究科皮膚科学 教授）

事前登録不要
入場無料
定員600名
お誘い合わせの上、ご参加ください。

日時　2017年6月4日（日）　開場時間 14:15～ 14:45～16:45
※14:15の開場時間に合わせてご来場ください。

会場　川内萩ホール　東北大学百周年記念会館　宮城県仙台市青葉区川内40

地下鉄（東西線）
ルート1 仙台駅から国際センター駅まで5分
※国際センター駅下車 西1出口から徒歩約5分（順坂階段経由）
ルート2 仙台駅から川内駅まで6分
※川内駅下車 南2出口から徒歩約7分（川内北キャンパス内経由）

タクシー
仙台駅から約10分

主催事務局：
会　頭：相場 節也（東北大学）
事務局：東北大学大学院 医学系研究科皮膚科学分野

お問合せ先：第116回日本皮膚科学会総会 運営事務局
公益社団法人日本皮膚科学会内 総会・学術大会チーム
〒113-0033 東京都文京区本郷4-1-4
TEL：03-3811-5079／FAX：03-3812-6790
E-mail：jda2017@dermatol.or.jp

大会ホームページ URL：http://jda116.jp/

21

東北大学懇談会 Part1

東北大学の取組紹介

「入学」から「卒業後」まで
東北大学のサポートが分かる！　13:00 ▸ 14:00

東北大学の教育の取組や学生支援(生活支援、就職・キャリア支援)など、皆様の気になる"東北大学のサポート"を詳しくご説明いたします。

▶挨拶・東北大学の現況説明

東北大学総長　里見　進

▶東北大学の教育の取組
・海外留学と国際体験の促進
・学生支援(生活・就職・キャリア支援)

東北大学懇談会 Part2

記念講演

東北大学名物教授による講演！
大学の研究の一端をご紹介します！　14:00 ▸ 15:00

「東北は企業の地になれるのか
～震災と企業家活動～」

東北大学経済学研究科教授　福嶋　路

東北大学経済学部卒業。専門は経営学。特に、地域イノベーション、地域で活動する企業家の活動などを中心に研究。被災地の産業復興のため、横断的に調査活動に携わっている。

「鳥はほんとうに恐竜か？
～鳥類恐竜起源説を立証した発生学研究～」

東北大学生命科学研究科教授　田村 宏治

東北大学理学部卒業。同大学院博士課程修了。主な研究テーマは、「脊椎動物の四肢の形態形成」生物の設計図を解き明かすべく、様々なアプローチから研究を行う。

保護者の方にとっておきの

東北大学懇談会

6/10 SAT 2017 東北大学百周年記念会館 川内萩ホール（地下鉄東西線「川内」下車徒歩7分）

東北大学懇談会 Part3

茶話会

総長と気軽にお話♪同じ学部の保護者の方とも知り合える！　13:15 ▸ 16:30

東見総長ほか、各学部の教員も参加いたします。仙台で人気のカフェ自慢の美味しいコーヒー・ケーキを楽しみながら、とうぞゆっくり交流をお楽しみください。

当日受付にて参加費 1,000 円を申し受けます。
（高校生以下の参加者は無料）

フリー見学

キャンパス自由見学

受付不要
食堂や図書館で学生生活を体験！
学生の「今」が分かる！　10:00 ▸ 12:45

施設見学や学生食堂の利用など、東北大学を満喫！学生生活に馴染みの深い下記施設を自由に見学・利用体験いただけます。
ぜひ、学生の「今」を体感ください。

▶東北大学附属図書館
▶東北大学植物園
▶教育情報基盤センター
▶学習支援センター
▶学生食堂

◆参加ご希望の方は、裏面の申込用紙をご記入いただき、FAXまたは郵送にてお申し込みください◆

お問い合わせ
東北大学総務企画部広報課校友係(東北大学校友会事務局)
〒980-8577　仙台市青葉区片平2-1-1
TEL：022-217-5059(平日9:00～17:00まで)
FAX：022-217-5910
E-mail：alumni@grp.tohoku.ac.jp

イベントの詳細はこちらから！
※内容の時間・内容は変更となる場合があります。
http://www.tohoku.ac.jp/premiumsg/
東北大学懇談会　検索

24

働く世代のがん治療

第16回 東北大学病院市民公開講座

要申込
参加費無料

2017年
6月17日(土)
13:00～15:50（12:00受付開始）
仙台国際センター大ホール・桜会場

プログラム

来賓挨拶
高橋 達也 氏 宮城県保健福祉部 次長（技術担当）

記念講演
働く世代のがん対策の充実に向けて
一般社団法人 全国がん患者団体連合会 理事長／グループ・ネクサス・ジャパン 理事長 天野 慎介 氏

基調講演
早期の社会復帰を目指したがんの低侵襲外科治療
移植・再建・内視鏡外科 亀井 尚 教授
知っておきたい働く世代の抗がん剤治療
腫瘍内科 石岡 千加史 教授
働きながら受けられる高精度放射線治療
放射線治療科 神宮 啓一 教授
がん治療と共に受けられる緩和ケア
緩和医療科 井上 彰 教授

パネルディスカッション
司会　海野 倫明
パネリスト　天野 慎介 氏、亀井 尚、石岡 千加史、神宮 啓一、井上 彰

お申し込み　事前の申し込みが必要です。申込〆切／6月9日（金）消印有効
参加ご希望の方は、はがき、FAX、EメールまたはWebフォームに郵便番号・住所・氏名・電話番号・性別・参加人数を明記の上、お記までお申し込みください。後日聴講券を発送いたします。なお、定員となり次第、締め切りとさせていただきます。
東北大学病院 地域医療連携センター「市民公開講座」担当
はがき　〒980-8574　仙台市青葉区星陵町1-1
FAX　022-717-7132
Eメール　ijik002-thk@umin.ac.jp
Webフォーム　http://www.secure.hosp.tohoku.ac.jp/pr/shimin16

お問い合わせ
TEL.022-717-7131
受付時間／土・日・祝日を除く8：30～17：15

【主催】東北大学病院　【共催】宮城県
【後援】仙台市／宮城県医師会／仙台市医師会／河北新報社／公益社団法人 宮城県看護協会／がん患者会・サロン みやぎネットワーク／宮城県歯科医師会／宮城県薬剤師会
【協賛】一般財団法人 辛酉会

29

外山啓介

TOHOKU UNIVERSITY KAWAUCHI HAGI HALL
THE FOUR SEASONS PROGRAM 2017-2018
東北大学 川内萩ホール
フォーシーズンズ・プログラム 2017-2018
vol.1

デビュー10周年記念ピアノ・リサイタル

オール・ショパン・プログラム

ワルツ第1番「華麗なる大円舞曲」 変ホ長調 op.18
バラード第1番 ト短調 op.23
ノクターン第20番「遺作」 嬰ハ短調
幻想即興曲 嬰ハ短調 op.66
ポロネーズ第7番「幻想」 変イ長調 op.61
舟歌 嬰ヘ長調 op.60
ピアノ・ソナタ第3番 ロ短調 op.58
※演奏曲目・曲順は変更になる場合がございます。

KEISUKE TOYAMA

2017
8.6[日] 15:00開演 (14:30開場)
東北大学百周年記念会館
川内萩ホール 仙台市地下鉄東西線「国際センター」駅から徒歩5分

入場料
S席¥3,500　A席¥3,000
学生席（大学生以下）¥2,000（税込）
学生券は河北チケットセンターのみ扱い。電話申込後、当日窓口で代金と引き換えにチケットをお渡しします。（チケット1枚ごとに学生証をご提示ください）
チケット一般発売日：2017年3月30日（木）
※未就学児の入場はお断りします。

プレイガイド
○河北チケットセンター 022-211-1189（平日10:00～14:00）
○藤崎　○仙台三越
○ローソンチケット 0570-084-002（Lコード:21626）
○チケットぴあ 0570-02-9999（Pコード:327-171）
○イープラス　http://eplus.jp　○TBCホームページ

お問合せ
TBC事業部　022-714-1022（平日9:30～17:30）
河北新報社企画事業部　022-211-1332（平日10:00～17:00）

主催／東北大学　河北新報社　TBC東北放送

10年の時を超えて、新たなる出発のショパン

外山啓介
Keisuke Toyama, Piano

デビュー10周年を迎えた今年は、
2007年のデビュー・リサイタルとほぼ同じプログラムを演奏します。
これまでの集大成であり、新たな出発の意味でもあると同時に、
幼い頃からショパンの作品に憧れてきた私にとって、
節目となる大切な年のリサイタルで演奏する曲は、
ショパン以外には考えられませんでした。
「バラード第1番」「幻想ポロネーズ」「舟唄」「ソナタ第3番」など、
どれも彼の最高傑作と呼ばれている作品です。
多くの方に喜んでいただけると確信しておりますし、
皆様と会場で音楽を共有出来るのが、今から楽しみでなりません。
これまで私の演奏会に関わって下さった全ての方々に
感謝の気持ちを込めて演奏します。

外山啓介

PROFILE
札幌市出身。2004年、第73回日本音楽コンクール第1位。東京藝術大学卒業後ドイツ（ハノーファー音楽演劇大学）留学を経て、11年東京藝術大学大学院を修了。洗足学園音楽大学非常勤講師。
07年『CHOPIN:HEROIC』でCDデビュー、サントリーホールをはじめ各地で行われたデビュー・リサイタルが完売となる。その後08年『インプレッションズ』、09年『ラフマニノフ』、10年『幻想ポロネーズ』と毎年新作CDを発表し、11年には初のベスト盤をリリース。13年のCD『展覧会の絵』は「レコード芸術」誌特選盤に選出された。14年、映画『砂の器』のテーマ曲『宿命』を東京・大阪にて演奏（ライヴ録音CD発売）。15年はCD『ショパンパラード全集』をリリース。16年のベルリン交響楽団日本ツアーにソリストとして参加。17年はデビュー10周年記念ツアーと8作目となるCDリリースを予定している。全国各地でのリサイタル・ツアーを毎年実施、主要オーケストラとの共演も多数あり、その繊細で色彩感豊かな独特の音色を持つ演奏は、各方面から高い評価を得ている。
外山啓介オフィシャルサイト　http://www.keisuke-toyama.com

ディスコグラフィ

［外山啓介個人名義］
『CHOPIN:HEROIC』（2007）
『インプレッションズ』（2008）
『ラフマニノフ』（2009）
『幻想ポロネーズ』（2010）
『外山啓介BEST』（2011）
『展覧会の絵』（2013）
『ショパンパラード全集』（2015）

［その他］
『コープランド&ガーシュウィン／金聖響&シエナ』（2009）
『組曲「宿命」／西本智実&日本フィル』（2014）

【公共交通機関をご利用ください】 地下鉄のご案内　仙台市地下鉄東西線「国際センター」駅から徒歩5分、「川内」駅から徒歩7分

26

2号館へ GO!
東北大学附属図書館
狩野文庫・古典資料書庫ツアー

普段は入れない狩野文庫・古典資料書庫内や準貴重図書
"百鬼夜行"を古典籍コンシェルジュが案内いたします。
となたてもこ参加いたたけます。期間内1日2回の開催です。
ご都合の良い日の15：20または16：20に
2号館4階貴重書閲覧室前にお集まりください。
所要時間は20分程度です。

6/19(月)～6/23(金)
6/26(月)～6/30(金)
7/ 3(月)～7/ 7(金)

開催時間：
各日15：20と16：20の
2回開催。(同じ内容で行います。)
集合場所：
2号館4階貴重書閲覧室前

古典籍コンシェルジュとは？
古典籍利活用のためのサポートスタッフです。現在は3名が活躍中!!

連絡先：東北大学附属図書館情報サービス課貴重書係
✉： etsu2@grp.tohoku.ac.jp
☎： 022-795-5939

東北大学アンテナ

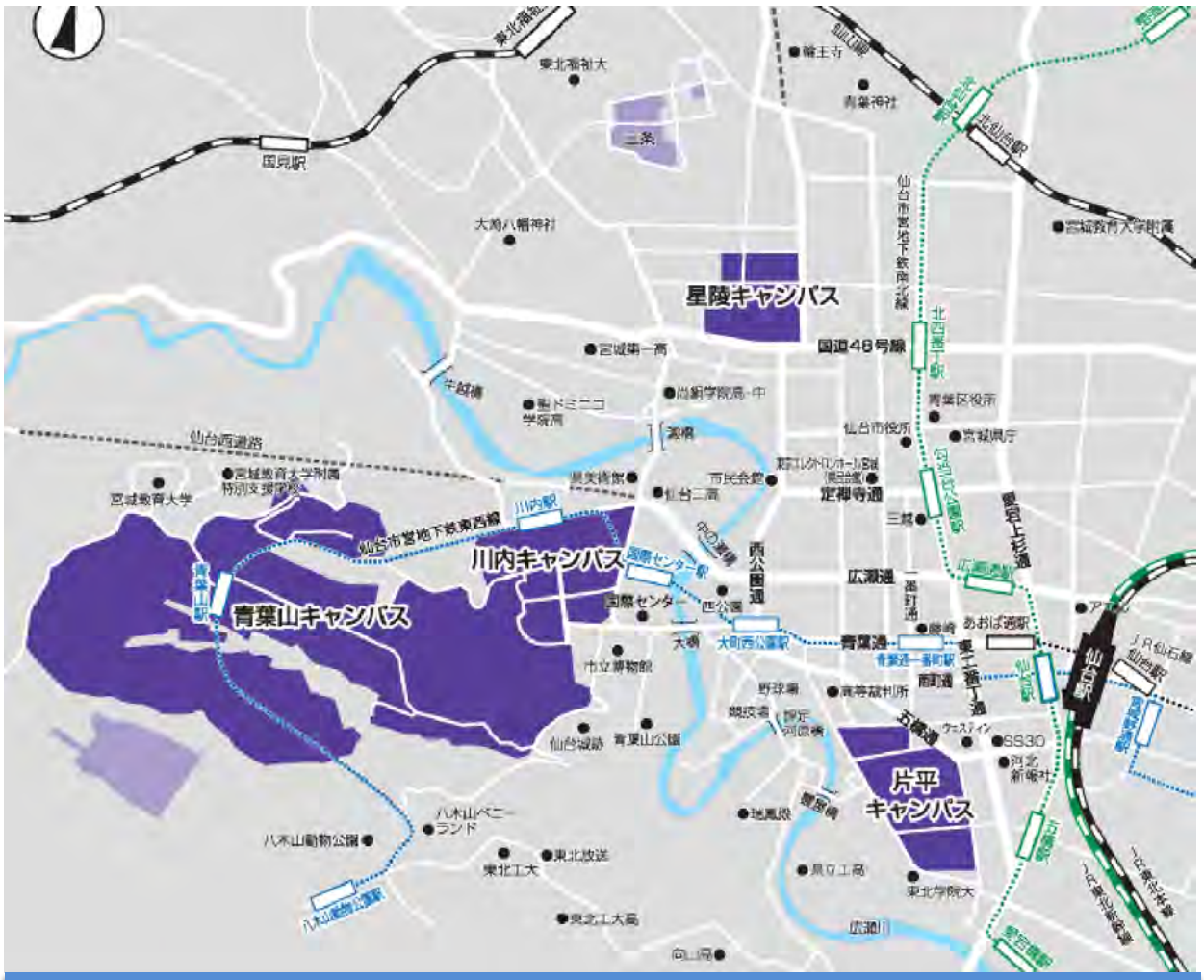
ON AIR

東北大学の先生の話がここでも！

曜日	番組内容
日	毎日新聞・日曜 **脳を鍛えたい／脳トレ川柳** 川島隆太教授（加齢医学研究所）
日	Datefmエフエム仙台・日曜8:25-8:55 **SUNDAY MORNING WAVE** 今村文彦教授（災害科学国際研究所）
第1・3水	河北新報 **気になる症状すっきり診断** **東北大病院専門ドクターに聞く**
木	Datefmエフエム仙台・木曜10:00-10:05 **hessoラヂオ** 東北大学病院の先生、看護師など
木	河北新報（夕刊）木曜 **川島＆滝のスマート・エイジング** 川島隆太教授・滝靖之教授（加齢医学研究所）
日月水金	J:COM（ケーブルテレビ） 日 18:00- 月 19:00- 水 22:00- 金 19:00- **サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン**
都度	河北新報/河北新報ONLINE NEWS **サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン** http://www.kahoku.co.jp/special/spe1097/
随時	読売新聞ONLINE **東北大病院100年** http://www.yomiuri.co.jp/local/miyagi/feature/CO017751/

キャンパスマップ

各キャンパスまでは、下記の地図を参照の上ご来場ください。



■ 片平キャンパス

（地下鉄）

五橋駅（仙台市地下鉄南北線）　北 2 口から徒歩約 10 分

青葉通一番町駅（仙台市地下鉄東西線）　南 1 口から徒歩約 10 分

（バス）

仙台市営バス仙台駅前 11 番乗り場から「(東北大学病院前－八木山動物公園駅)八木山動物公園駅行」か「(東北大学病院前－緑ヶ丘三丁目)緑ヶ丘三丁目行」か「(東北大学病院前－西高校入口)西高校入口行」で約 5 分

東北大学正門前下車

■ 川内キャンパス

（地下鉄）　川内駅（仙台市地下鉄東西線）　キャンパス直結

国際センター駅（仙台市地下鉄東西線）　西 1 口より徒歩約 5 分

■ 青葉山キャンパス

（地下鉄）　青葉山駅（仙台市地下鉄東西線）　キャンパス直結

■ 星陵キャンパス

（地下鉄）

北四番丁駅（仙台市地下鉄南北線）　北 2 口より徒歩約 15 分

（バス）

仙台市営バス仙台駅前 9 番乗り場「北山・子平町循環」

10 番、15 番乗り場　東北大学病院経由　東北大学病院前 下車

13 番、14 番のりば　東北大学病院経由か北山トンネル・中山経由か山手町・中山経由 東北大学病院前下車か歯学部・東北会病院前下車

60 番乗り場　交通局東北大学病院前行　交通局東北大学病院前下車　いずれも所要時間 20 分

「まなぶひと」のおもな配架場所

[片平キャンパス]北門会館(エントランス・萩友会ラウンジ)、エクステンション教育研究棟、本部棟エントランス、史料館
[川内キャンパス]川内萩ホール、附属図書館本館、川内厚生会館　[青葉山キャンパス]総合学術博物館、工学部購買部
[星陵キャンパス]東北大学病院　[その他]せんだいメディアテークフリーペーパーコーナー

東北大学まなび情報誌 まなぶひと 2017.5 月号(vol.11) 2017 年 4 月 30 日発行（毎月 15/30 日発行）
編集・発行：東北大学総務企画部広報課社会連携推進室
連絡先：〒980-8577　仙台市青葉区片平２丁目１－１
Tel：022-217-5132　E-mail：social@grp.tohoku.ac.jp